

# 2022年7月期（2022年1月25日～2022年7月24日）決算短信

2022年9月7日

ファンド名 グローバルX eコマース-日本株式 ETF 上場取引所 東証  
 コード番号 2627  
 連動対象指標 Indxx Japan E-Commerce Index  
 主要投資資産 株式、投資証券  
 売買単位 1口  
 管理会社 Global X Japan株式会社 URL <https://globalxetfs.co.jp/>  
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)姜 昇浩  
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)仁木 大介 TEL (03)5215-5072

有価証券報告書提出予定日 2022年10月17日  
 分配金支払開始日 2022年9月1日

## I ファンドの運用状況

### 1. 2022年7月期の運用状況（2022年1月25日～2022年7月24日）

#### (1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計 (純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年7月期	1,041	(99.9)	1	(0.1)	1,042	(100.0)
2022年1月期	1,203	(99.8)	2	(0.2)	1,206	(100.0)

#### (2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2022年7月期	690	-	-	690
2022年1月期	838	372	520	690

#### (3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	100口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×100
	百万円	百万円	百万円	円
2022年7月期	1,047	5	1,042	151,121
2022年1月期	1,211	5	1,206	174,779

#### (4) 分配金

	100口当たり分配金
	円
2022年7月期	200
2022年1月期	100

### 2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

	第2期	第3期
	2022年1月24日現在	2022年7月24日現在
	金額 (円)	金額 (円)
資産の部		
流動資産		
金銭信託	6,362,926	5,261,914
株式	1,051,851,820	926,631,780
投資証券	151,868,500	115,007,200
未収配当金	1,452,552	980,247
流動資産合計	1,211,535,798	1,047,881,141
資産合計	1,211,535,798	1,047,881,141
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	690,080	1,380,160
未払受託者報酬	190,746	148,809
未払委託者報酬	4,311,983	3,364,042
その他未払費用	231,429	130,742
流動負債合計	5,424,238	5,023,753
負債合計	5,424,238	5,023,753
純資産の部		
元本等		
元本	1,491,952,960	1,491,952,960
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△285,841,400	△449,095,572
(分配準備積立金)	16,598	666,099
元本等合計	1,206,111,560	1,042,857,388
純資産合計	1,206,111,560	1,042,857,388
負債純資産合計	1,211,535,798	1,047,881,141

(2) 【損益及び剰余金計算書】

	第2期	第3期
	自 2021年7月25日 至 2022年1月24日	自 2022年1月25日 至 2022年7月24日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取配当金	5,359,187	6,014,632
有価証券売買等損益	△312,848,631	△163,903,673
その他収益	7	—
営業収益合計	△307,489,437	△157,889,041
営業費用		
受託者報酬	190,746	148,809
委託者報酬	4,311,983	3,364,042
その他費用	586,654	472,120
営業費用合計	5,089,383	3,984,971
営業利益又は営業損失 (△)	△312,578,820	△161,874,012
経常利益又は経常損失 (△)	△312,578,820	△161,874,012
当期純利益又は当期純損失 (△)	△312,578,820	△161,874,012
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額 又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額 (△)	—	—
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	20,388,273	△285,841,400
剰余金増加額又は欠損金減少額	50,780,661	—
当期追加信託に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	50,780,661	—
剰余金減少額又は欠損金増加額	43,741,434	—
当期一部交換に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	43,741,434	—
分配金	690,080	1,380,160
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△285,841,400	△449,095,572

(3) 【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

項 目	第3期	
	自 2022年1月25日	至 2022年7月24日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>株式</p> <p>移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。</p> <p>なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p> <p>投資証券</p> <p>移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。</p> <p>なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p>	
2. 収益及び費用の計上基準	<p>受取配当金</p> <p>原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。</p>	

(貸借対照表に関する注記)

項 目	第2期	第3期
	2022年1月24日現在	2022年7月24日現在
1. 期首元本額	1,813,647,750円	1,491,952,960円
期中追加設定元本額	804,475,876円	－円
期中一部交換元本額	1,126,170,666円	－円
2. 計算期間末日における受益権の総数	690,080口	690,080口
3. 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は285,841,400円であります。	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は449,095,572円であります。

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

項 目	第2期		第3期	
	自	至	自	至
1. その他費用	2021年7月25日	2022年1月24日	2022年1月25日	2022年7月24日
2. 分配金の計算過程	主に、分配金の支払い事務にかかる諸費用であります。		同左	
	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(5,359,194円)及び分配準備積立金(436,867円)の合計額から、経費(5,089,383円)を控除して計算される分配対象額は706,678円(100口当たり102円)であり、うち690,080円(100口当たり100円)を分配金額としております。		当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(6,014,632円)及び分配準備積立金(16,598円)の合計額から、経費(3,984,971円)を控除して計算される分配対象額は2,046,259円(100口当たり296円)であり、うち1,380,160円(100口当たり200円)を分配金額としております。	

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

項 目	第2期		第3期	
	自	至	自	至
1. 金融商品に対する取組方針	2021年7月25日	2022年1月24日	2022年1月25日	2022年7月24日
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。		同左	
	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細を附属明細表に記載しております。これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク(価格変動等)、信用リスク、流動性リスクであります。		同左	
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。		同左	

II 金融商品の時価等に関する事項

項目	第2期 2022年1月24日現在	第3期 2022年7月24日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	同左
2. 金融商品の時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記にて記載しております。 (2)デリバティブ取引 該当事項はありません。 (3)上記以外の金融商品 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。	同左
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	第2期 2022年1月24日現在	第3期 2022年7月24日現在
	当期の損益に 含まれた評価差額 (円)	当期の損益に 含まれた評価差額 (円)
株式	△336,427,980	△158,814,249
投資証券	△7,400,866	△2,384,400
合計	△343,828,846	△161,198,649

(デリバティブ取引に関する注記)

該当事項はありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第2期 2022年1月24日現在	第3期 2022年7月24日現在
1口当たり純資産額 (100口当たり純資産額)	1,747.79円 (174,779円)	1,511.21円 (151,121円)